



青少年赤十字通信

2009. 2. 20

日本赤十字社新潟県支部
新潟県青少年赤十字指導者協議会

1. JRC を応援してくださる先生に感謝を込めて！！

日本赤十字社では、青少年赤十字加盟校で活動にご尽力いただいている先生方へ感謝を込め、表彰制度を設けています。該当者がいましたら、ぜひご連絡ください!!

◆対象者：青少年赤十字加盟校でJRC活動に取り組んでいる先生（一般職、管理職）

◆対象年数：JRC活動5年以上（同一校である必要はなく、累計年数可）

◆申請手続：日本赤十字社（組織振興課）まで、ご連絡ください。



感謝状

平成21年度事業計画の概要が決まりました。具体的な内容については、毎年5月に開催しております「新潟県青少年赤十字指導者協議会役員会(5/15：調整中)」で審議の上、決定いたします。

各地区協議会における次年度計画の準備もあると思いますので、決定している事項をお知らせします。

＜通年事業＞

名称	期日	会場	参加者
青少年赤十字指導者中央講習会	8月上旬 3泊4日	YMCA 東山荘 (静岡県御殿場市)	上越、佐渡、新潟市地区協議会より各1名選考
青少年赤十字全国指導者協議会	9月上旬 2泊3日	日本赤十字社本社 (東京都港区)	県指導者協議会会長 中越地区協議会会長
第2ブロック青少年赤十字指導者協議会・研究協議会	8月中旬 1日	日本赤十字社東京都支部 (東京都新宿区)	県指導者協議会会長 各地区協議会より1名選考
青少年赤十字トレーニング・センター指導者養成講習会	6月上旬 3泊4日	YMCA 東山荘 (静岡県御殿場市)	中越、下越、新潟市地区協議会より各1名選考
高校生対象トレーニング・センター	8月6日～7日 1泊2日	弥彦村文化会館 (弥彦村)	県内の高校生
新潟県青少年赤十字賛助奉仕団 結成40周年記念大会	5月28日 1日	アトリウム長岡 (長岡市)	賛助奉仕団員、加盟校指導者ほか

＜青少年赤十字再建60周年記念事業＞

- 糸すぎの育苗（希望校に贈呈）
- 青少年赤十字プレート（全加盟校に贈呈）

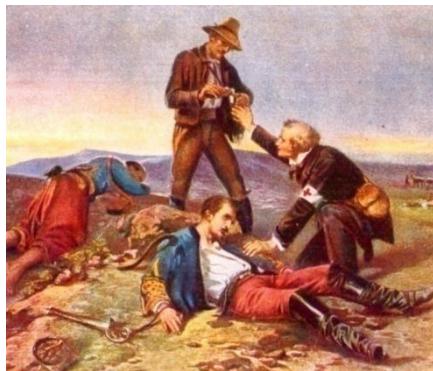
3. 青少年赤十字と糸すぎ

赤十字の創設者アンリー・デュナンは、1859年6月、イタリア統一戦争の激戦地ソルフェリーノにおいて、死傷者4万人におよぶ悲惨な有様を目撃しました。デュナンは、すぐに村人たちと協力して、「傷ついた兵士は、もはや負傷兵ではない、人間である。人間同士としてその尊い生命は救わなければならぬ。」との信念のもと、戦場に倒れていた負傷者を教会に収容するなど懸命な救護にあたりました。

このデュナンの信念に基づいた活動が、現在も変わることのない私たち赤十字の原点です。

青少年赤十字加盟校に植樹される糸すぎは、「青少年赤十字再建25周年記念アンリー・デュナン遺跡視察(昭和48年)」の際に、実際にソルフェリーノの丘から採取された種子を播種・育苗して、今日に伝わるものです。

当支部では、新潟県日赤有功会の協力をいただき、加盟校(希望校)へ糸すぎの苗木を改めて配布するため育苗することとしました。配布には2~3年を要します。



ソルフェリーノにおけるデュナンの救護
デュマンレスク作「篤志の救護者」



戦場となったソルフェリーノの丘



糸杉に囲まれた坂の上に納骨堂が

あり、約1400人の戦死者の遺骨が
祀られています。



これに負傷者を乗せて運びました。
(赤十字博物館展示)



ソルフェリーノの戦いでは500名
の負傷者がここで、差別無く救護
を受けました。

4. 青少年赤十字指導講師が加盟校を訪問しています！！

日本赤十字社新潟県支部では、上・中・下・佐渡・新潟市地区それぞれに青少年赤十字指導講師を委嘱しています。同指導講師は、青少年赤十字加盟校に勤務していた元校長先生で、青少年赤十字活動に関する助言や指導にあたっています。年間を通して、県内加盟校を訪問し、各校における現状や課題についての相談を受け、青少年赤十字活動の活性化につなげておりますので、指導講師から各学校へ訪問の連絡が入りましたら、ご対応くださいますようお願いします。

※この事業は平成 20 年度から開始したもので、平成 22 年度までに県内の青少年赤十字全加盟校を訪問させていただきます。



5. 青少年赤十字登録式の準備はお済みですか？

県内では、青少年赤十字メンバーの意識を高めるために、多くの青少年赤十字加盟校で登録式が行われています。時期は、新入生を迎える年度当初でもよいのですが、5月8日が赤十字の創設者アンリー・デュナンの誕生日であり、世界赤十字 DAY となっていることから、この日に行う学校も多くみられます。また、新入生を迎える会などの行事と併せて行う学校もあります。

登録式を実施する際には、ぜひ当支部にご連絡をいただき、青少年赤十字指導講師の派遣についてご相談ください。ご希望のお話や映像をお持ちして登録式に参加させていただきます。

※指導講師派遣にかかる交通費、謝礼などは当支部で負担いたしますので、一切必要ありません。

※毎年4月～5月に依頼が集中しますので、お早めにご連絡ください。

＜登録式一例＞

1. 開会の言葉（生徒代表）
2. 署名・・・年度末に「青少年赤十字署名用紙」をお送りしていますので、ご使用ください。
3. 青少年赤十字バッジの交付・・・上級生が新入生に青少年赤十字バッジを付けてあげます。
4. ちかい・・・青少年赤十字のちかいを全員で朗読します。
5. 校長先生のお話
6. 青少年赤十字のお話／VTR・・・青少年赤十字指導講師を派遣しますので、ご連絡ください。
7. 「空は世界へ」齊唱・・・CDをお貸します。楽譜はコピーしてお送りします。
8. 閉会の言葉（生徒代表）

何でもお気軽にお問い合わせください！！

＜担当＞ 日本赤十字社新潟県支部 組織振興課 小原（おばら）

TEL 025-231-3121 FAX 025-231-3122

MAIL d-obara@niigata.jrc.or.jp